

令和5年度 政策評価に関する意見募集 集計結果

令和6年2月 北海道総合政策部計画局計画推進課

I 調査の概要について

1 調査の目的

道民の皆様から政策評価に関する意見を募集し、今後の政策評価制度に適切に反映させることを目的として実施しました。

2 調査の方法等

調査期間	令和5年12月20日（水）～令和6年1月31日（水）
調査方法	①インターネット調査 ※意見募集ページの閲覧件数 8,739件 ②本庁舎1階ロビー、行政情報センター（道庁別館）、行政情報コーナー（各振興局）でのアンケート用紙の配置
有効回答人数	4人

II 調査の結果について

1 政策評価結果の活用・公表について

Q1 「政策評価の結果」及び「評価調書」の内容をご覧になったことがありますか。

区分	過去に見たことがある	初めて見た	無回答	計
回答数(人)	2	2	0	4
構成比(%)	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%

Q2 政策評価の活用として、どの項目に期待をしますか。（複数選択可能）

区分	政策（総合計画）の推進	予算の編成・執行への反映	組織・機構の整備への反映	わからない	その他	無回答	計（のべ数）
回答数(人)	3	3	2	0	0	0	8
構成比(%)	37.5%	37.5%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%

Q3 政策評価結果の公表は、道HPへの掲載、行政情報センター（道庁別館）及び各（総合）振興局の行政情報コーナーへ配置していますが、公表の手段として適切だと思われませんか。

区分	今のままで良い	改善した方がよい	無回答	計
回答数(人)	2	2	0	4
構成比(%)	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%



理由	対応状況
・インターネット広告やTV・CM等のメディアを用いた宣伝等により、より認識が深まると思います。	・政策評価結果の公表については、インターネット等の手段の活用により、多くの道民の皆様に向けて発信するよう努めているところですが、いただいたご意見を踏まえ、今後とも、より多くの道民の皆様にご認識していただけるよう、改善に取り組んでまいります。

2 基本評価（施策評価、事務事業評価）について

Q4 基本評価調書の様式は分かりやすいと思いますか。

区分	分かりやすい	分かりづらい	無回答	計
回答数(人)	2	2	0	4
構成比(%)	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%



理由	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・個別の事業内容が分かりにくい ・ビジュアル感が悪い 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の事業内容や調書の様式については、分かりやすい表現となるよう工夫するなど、今後とも、見直しを進めてまいります。

Q5 基本評価に関してその他ご意見・ご提案がありましたらご記入ください。

意見の概要	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・北海道の将来像に関して、全道的に人口減少・高齢化が急速に進んでおり、その様な施策を実現する為に、その自治体が抱えている問題等について、自治体の担当者等と協議を行い、その現状を踏まえた上で、政策評価を行う必要があるのではないかと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本評価については、本道の人口減少と高齢化の急速な進行の中で、北海道総合計画を着実に推進するため、道内の市町村をはじめとする多様な主体による連携状況や、地域からの要請等を踏まえた緊急的・優先的な取組などを評価しております。いただいたご意見も参考とし、継続して取り組んでまいります。

3 特定課題評価について

Q6 特定課題評価における政策（政策の柱）評価調書の様式は分かりやすいと思いますか。

区分	分かりやすい	分かりづらい	無回答	計
回答数(人)	2	2	0	4
構成比(%)	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%



理由	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・個別の事業内容が分かりにくい 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の事業内容や調書の様式については、分かりやすい表現となるよう工夫するなど、今後とも、見直しを進めてまいります。

Q7 特定課題評価における政策（政策の柱）の評価は、政策評価と総合計画との関係性をより明確にするとともに、総合計画の推進状況をより明確に表すことを目的としていますが、そのようになったと思われませんか。

区分	明確になったと思う	思わない	わからない	無回答	計
回答数(人)	0	2	2	0	4
構成比(%)	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	100.0%



理由	対応状況
<ul style="list-style-type: none"> ・上述の評価の施策について、周知不足。理解を深める為に、更なる周知が必要だと思えます。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いただいたご意見を踏まえ、今後とも、より多くの道民の皆様へ周知が図られるよう、改善に取り組んでまいります。

Q8 特定課題評価に関してその他ご意見・ご提案がありましたらご記入ください。

意見の概要	対応状況
—	—

4 公共事業評価について

Q9 公共事業評価の調書の様式は分かりやすいと思いますか。

区分	分かりやすい	分かりづらい	無回答	計
回答数(人)	3	1	0	4
構成比(%)	75.0%	25.0%	0.0%	100.0%



理由	対応状況
・周知不足の為、公共事業評価について知りませんでした。	・いただいたご意見を踏まえ、今後とも、より多くの道民の皆様へ周知が図られるよう、改善に取り組んでまいります。

Q10 公共事業評価に関してその他ご意見・ご提案がありましたらご記入ください。

意見の概要	対応状況
-	-

5 その他

Q11 その他、政策評価の結果や評価制度に関してご意見・ご提案がありましたらご記入ください。

意見の概要	対応状況
<p>・前述の高齢化・人口減少に加えて、建物の老朽化や公共工事を行う担い手の減少等、北海道を取り巻く環境は厳しさを増していると思われます。その様な中、限られた予算で政策評価を行うことで経済を活性化していくことは重要になると思いますので、今後の政策展開・評価に期待をしております。</p> <p>・政策評価することが目的になっているのではないか。必要性を真摯に受け止め、実りあるものにしていただきたい。</p>	<p>・政策評価は北海道政策評価条例に基づき、「政策の合理的な選択と質の向上」「限りある財源、人員等の効果的配分」「行政の透明性の確保と説明責任の遂行」を目的に毎年度実施しております。</p> <p>道としては、政策評価委員会による審議やいただいたご意見も踏まえ、今後とも、政策評価制度の質の向上に取り組むとともに、政策評価を通じた効果的な政策の推進に努めてまいります。</p>